

別表第2

専門科目 機械工学科

授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 A	2				*②		
応用数学 B	2				*②		
応用物理 I	2			2			
応用物理 II	2				*②		
情報処理基礎	2	2					
金属材料学 I	1		1				
金属材料学 II	1			1			
工業力学	1		1				
材料力学 I	2			2			
材料力学 II	2				#②		
熱力学	2				#②		
水力学 I	2				#②		
水力学 II	1				1		
機械工作法	2				#②		
機械設計法	2				#②		
機構学	2			2			
制御工学 I	2				#②		
制御工学 II	1				1		
工学基礎 I	1	1					
工学基礎 II	●	1	1				
工学基礎 III	●	1	1				
社会と技術	2				#2		
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
機械工学基礎	●	2	2				
機械工作実習 I	●	3	3				
機械工作実習 II	●	3		3			
機械設計製図 I	●	3	3				
機械設計製図 II	●	2		2			
機械設計製図 III	●	2			②		
機械設計製図 IV	●	2				②	
機械工学実験 I	●	1		①			
機械工学実験 II	●	2			②		
機械工学実験 III	●	2				②	
工業英語 I	2				#②	1	
工業英語 II	1						
技術表現法	2					#2	
卒業研究	●	10				⑩	

必修

修

(令和2～5年度入学生に適用/令和5年度現在第1～4学年に在学する者に適用)

授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
プログラム演習 I	1		1				
プログラム演習 II	1			1			
電気工学	2		2				
金属材料学 III	1			1			
電子工学	1			1			
応用熱工学	1				#1		必ず履修しなければならない
数値解析	1				#1		
振動工学	2					#2	
弾塑性力学	1					#1	
先端機械材料	1					#1	
伝熱工学	2					#2	
オペレーションリサーチ	1					#1	
油圧工学	1					#1	
生産システム	1					#1	6科目以上履修しなければなら
計測工学	1					#1	ない
システム制御工学基礎	1					#1	
メカトロニクス	1					#1	
現代物理学	1					1	
機械工学演習	2				#2		留学生と編入生のみ
学外実習 I	1				1		
学外実習 II	2				2		2単位以内で自由に選択して履修できる
学外実習 III	1					1	
学外実習 IV	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	77	7	8	13	30	19	
選択科目単位数合計	21	0	3	3	2	13	
開講単位数合計	98	7	11	16	32	32	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象科目を除く
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合 計	178	33	33	34	38	40	

(注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならない。ただし、転科等により適用される教育課程表に変更があった場合、変更前の修得についてはこの限りではない。

(注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。

(注3) 単位数の前に*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。

専門科目 機械工学科

授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 A	2				*②		
応用数学 B	2				*②		
応用物理 I	2			2			
応用物理 II	2				*②		
情報処理基礎	2	2					
金属材料学 I	1		1				
金属材料学 II	1		1				
工業力学	1		1				
材料力学 I	2			2			
材料力学 II	2				#②		
熱力学	2				#②		
水力学 I	2				#②		
水力学 II	1				1		
機械工作法	2				#②		
機械設計法	2				#②		
機械構	2			2			
制御工学 I	2				#②		
制御工学 II	1				1		
工学基礎 I	1	1					
工学基礎 II	●	2	2				
社会と技術	2				#2		
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
機械工学基礎	●	2	2				
機械工作実習 I	●	3	3				
機械工作実習 II	●	3		3			
機械設計製図 I	●	3	3				
機械設計製図 II	●	2		2			
機械設計製図 III	●	2			②		
機械設計製図 IV	●	2				②	
機械工学実験 I	●	1			①		
機械工学実験 II	●	2			②		
機械工学実験 III	●	2				②	
工業英語 I	2				#②		
工業英語 II	1					1	
技術表現法	2					#2	
卒業研究	●	10				⑩	

必

修

(平成31年度入学生に適用／令和5年度現在第5学年に在学する者に適用)

授 業 科 目	単位数	学 年 別 配 当					備 考
		1年	2年	3年	4年	5年	
プログラム演習 I	1		1				
プログラム演習 II	1			1			
電気工学	2		2				
金属材料学 III	1			1			
電子工学	1			1			
応用熱工学	1				#1		必ず履修しなければならない
数値解析	1				#1		
振動工学	2					#2	
弾塑性力学	1					#1	
先端機械材料	1					#1	
伝熱工学	2					#2	
オペレーションズリサーチ	1					#1	
油圧工学	1					#1	
生産システム	1					#1	6科目以上履修しなければなら
計測工学	1					#1	ない
システム制御工学基礎	1					#1	
メカトロニクス	1					#1	
現代物理学	1					1	
機械工学演習	2				#2		留学生と編入生のみ
学外実習 I	1				1		
学外実習 II	2				2		2 単位以内で自由に選択して履修できる
学外実習 III	1					1	
学外実習 IV	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	77	7	8	13	30	19	
選択科目単位数合計	21	0	3	3	2	13	
開講単位数合計	98	7	11	16	32	32	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象科目を除く
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合 計	178	33	33	34	38	40	

(注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならない。ただし、転科等により適用される教育課程表に変更があった場合、変更前の修得についてはこの限りではない。

(注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。

(注3) 単位数の前に *印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。

(注4) 上記の教育課程表以外に5年次で開講される「How to Become a Global Engineer」について所定の単位を修得することができる。